

活動報告

団体名	四日市東日本大震災支援の会
活動名	千曲川決壊によって被害を受けた長野市北部の片づけボランティア活動
活動期間	2019/10/01～2021/3/31
活動の成果	<p>四日市市社協などと連携しチーム四日市として長野市北部災害ボランティアセンターを通して、長野市穂保での個人宅の片付けボランティアをしました。台風19号の被害を目の当たりにして、NPOのメンバー同士、「何かしなくては」との思いが先行して、後先考えずに動き始めていました。その結果、今回の活動を通して、地域の被災者と支援者をつなぐ活動ができたと感じています。多くの方が善意でボランティアとして動いてくださったり、物品を寄付してくださったりしました。ただボランティアコーディネートや実際の保育スタッフ、連絡担当者、仕組み作りを行うスタッフ等の負担が当初の想定より大きく、NPOとして最低限の人件費を支払うことを決めました。チラシの作成費や印刷代、場所代など、どうしても必要な費用負担も出てきて、NPOの持ち出しが膨らんでしまったことから、今回NPO活動サポート基金をいただけたこと、非常に助かりました。この度はありがとうございました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>たくさんの方から集められた支援金から助成をいただき、感謝でいっぱいです。皆さんの気持ちを裏切らないよう、安全を確保しながら、誰一人ケガすることなく、長野市の皆さんを助けることができ、安堵しております。ただ、新型コロナウイルスの影響により、予定していた活動ができなくなり、本当に悔しい思いをしました。2021年正月の年賀状が現地から届き、りんご畑の再開の報告と感謝の言葉が綴られており、少しホッとしました。アフターコロナで再び長野に出かけたいと考えています。</p>

(活動のようす)

